

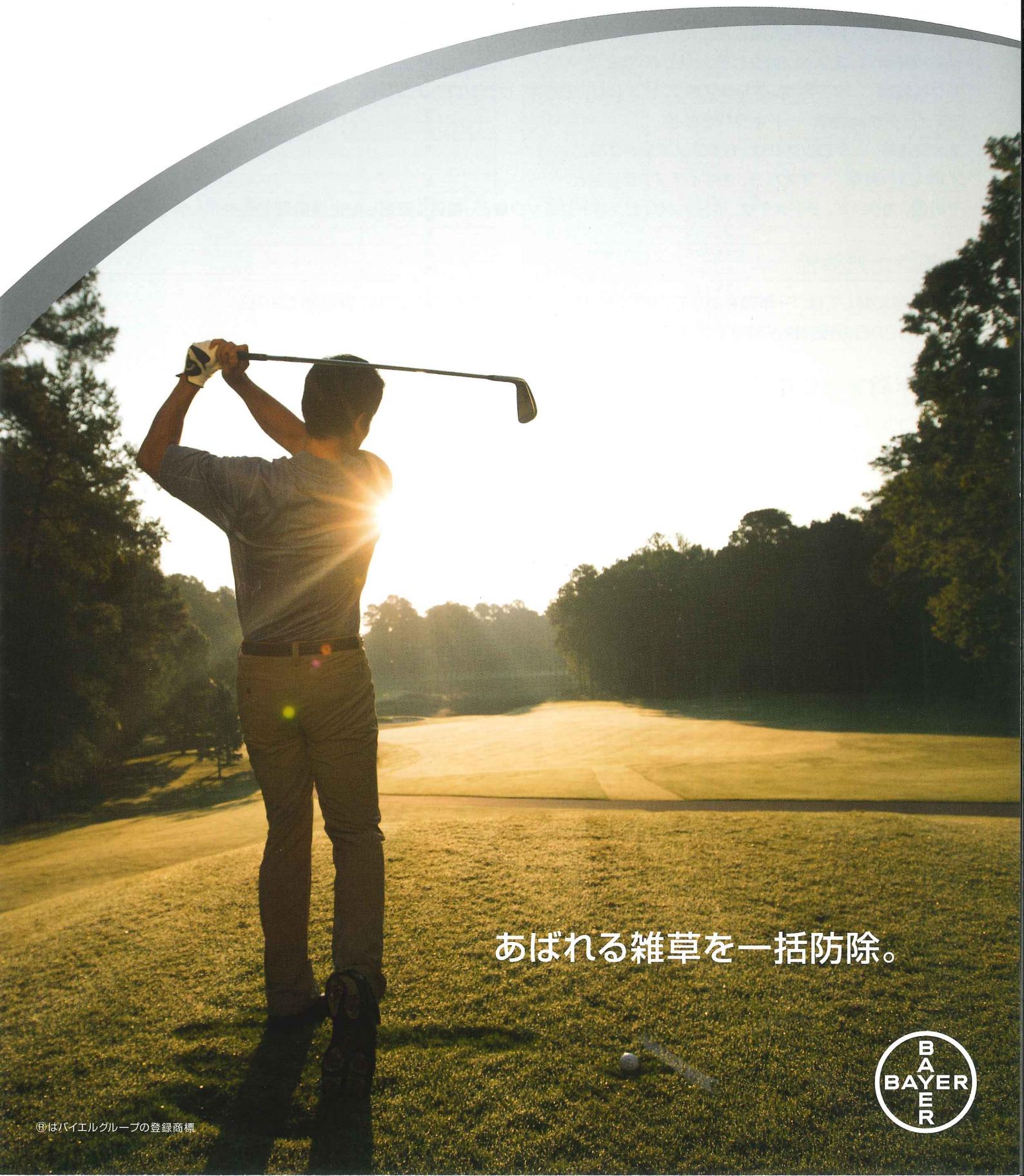


# ウイーデン<sup>®</sup>

WDG

除草剤

芝用



あばれる雑草を一括防除。





## 特 長

### 1 幅広い殺草スペクトラム

一年生雑草および多年生広葉雑草に対して優れた除草効果を示します。

- ・イネ科雑草：スズメノカタビラ、メヒシバなど
- ・キク科雑草：タンポポ、アレチノギク、ヒメムカシヨモギ、ウラジロチコグサ、トキンソウ、ハルジオン、ノボロギクなど
- ・ゴマノハグサ科雑草：トキワハゼなど
- ・マメ科雑草：シロツメクサ、カラスノエンドウなど
- ・オオバコ科雑草：オオバコ、オオイヌノフグリなど
- ・その他、カタバミ、チドメグサ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウなど、幅広く安定した土壤処理効果を示します。

### 2 優れた残効性

イネ科雑草に対しては、一年間を通じて、120日の残効性、広葉雑草に対しては、春処理で90日、秋処理で120日の残効性が期待できます。

### 3 一年間を通じて、使用可能

日本芝(コウライシバ、ノシバ)に対して、優れた安全性を示しますので、日本芝の萌芽期、生成期、生育終期、休眠期、いずれにおいても使用できます。

### 4 使いやすい製剤

粒径が大きい水和剤で、粒立ちが少なく、水に溶けやすい使い勝手に優れた製剤です。

500g包装で、1,000Lタンクに1包装分投入することで5,000m<sup>2</sup>散布することができます  
(1m<sup>2</sup>あたり0.1gの製剤を水量200mlで散布する場合)。

複数雑草を賢く 手堅く 一括で。

イネ科雑草から広葉雑草までまとめて防除。安定した土壤処理層を形成して、雑草を長期間抑制します。

## 上手な使い方と注意点

- 薬量0.1g/m<sup>2</sup>、散布水量200ml/m<sup>2</sup>以上を推奨します。
- 雜草が既に発生している場合、アージラン液剤などの茎葉処理剤を加用してください。
- 30度以上の高温時に散布した場合、日本芝に対して一時的に黄化等の影響が生じる場合がありますが、一時的で速やかに回復します。
- 寒地型芝草には影響を及ぼす恐れあるため、飛散しないように注意して散布してください(特にベントグリーン)
- ライグラスに対して強い影響を及ぼします。ウィンターオーバーシードする予定地の周辺で使用する場合、飛散しないようにかつ播種3-4週間前までに散布を終えてください。

# コースの雑草管理をよりシンプルに、より便利に。

## ウィーデンWDG 殺草スペクトラム

科名	和名	発生前処理薬量
		0.1g/m <sup>2</sup>
イネ科	メヒシバ	●
	スズメノカタビラ	●
キク科	ウラジロチコグサ	●
	チコグサモドキ	●
	チコグサ	●
	ハハコグサ	●
	セイヨウタンポポ	●
	ブタナ	●
	ニガナ	○
	オオアレチノギク	●
	アレチノギク	●
	ヒメムカシヨモギ	●
	ヨモギ	●
	ハルジオン	●
	ノボロギク	●
	トキンソウ	●
	ハキダメギク	●
マメ科	シロツメグサ	●
	カラスノエンドウ	●
	コメツブワマゴヤシ	●
	ヤハズソウ	△

科名	和名	発生前処理薬量
		0.1g/m <sup>2</sup>
ゴマノハグサ科	トキワハゼ	●
	タネツケバナ	●
アブラナ科	ナズナ	●
	イヌガラシ	●
	オランダミミナグサ	●
ナデシコ科	ミニナグサ	●
	ハコベ	●
	ツメクサ	●
カタバミ科	カタバミ	●
	オオバコ	●
オオバコ科	オオイヌノフグリ	●
	タチイヌノフグリ	●
セリ科	チドメグサ	●
トウダイグサ科	コニシキソウ	●
スペリヒュ科	スペリヒュ	●
シソ科	ホトケノザ	●
	カヤツリグサ	●
カヤツリグサ科	ハマスゲ	△
	ヒメクグ	×

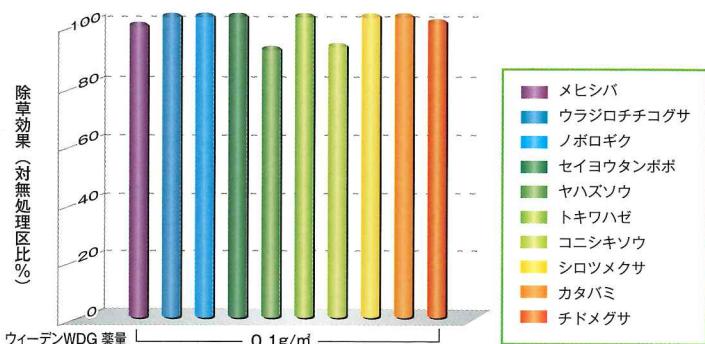
●:十分な効果 ○:高い効果 ○:効果あり △:効果不十分 ×:効果なし -:未実施、試験中

(日本植物調節剤研究協会委託試験結果および社内試験結果より)

## ウィーデンWDGの威力は一目瞭然。

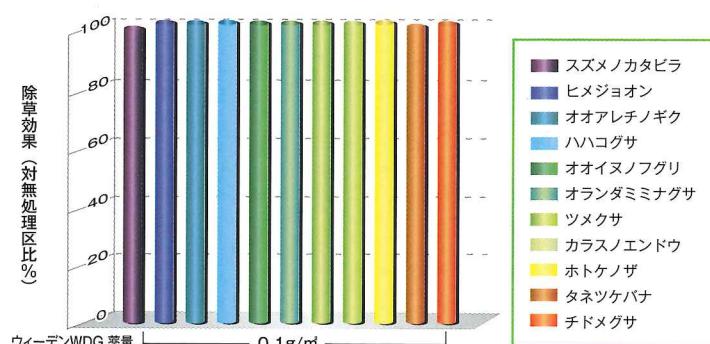
### ウィーデンWDGの試験結果（日植調・春処理） 平成19年度試験

タフな春～夏管理の労力を軽減したい。そんな現場の声にお応えします。



### ウィーデンWDGの試験結果（日植調・秋処理） 平成19年度試験

秋処理で翌春の雑草を抑えることで、ゆとりの防除計画が組めます。



## 効果の高い一年雑草および多年生広葉雑草



スズメノカタビラ



メヒシバ



タンポポ類



シロツメクサ



カタバミ



オオバコ



ウェーデン<sup>®</sup>  
WDG

除草剤

芝用

農林水産省登録  
第22320号

## 適用雑草および使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩を含む農薬の総使用回数
			葉量	希釈水量				
日本芝	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草	雑草発生前	75~100g /10a	200~300ℓ /10a	2回以内	全面散布	2回以内	2回以内

## 農薬の種類及び名称

種類名	オキサジクロメホン・ヨードスルフロンメチルナトリウム塩水和剤
商品名	ウェーデンWDG
性状	類白色水和性細粒
有効成分及び含有量	オキサジクロメホン……………30.0% (3-[1-(3,5-ジクロロフェニル)-1-メチルエチル]-3,4-ジヒドロ-6-メチル-5-フェニル-2H-1,3-オキサン-4-オン ヨードスルフロンメチルナトリウム塩…2.0% (メチル=4-ヨード-2-[3-(4-メトキシ-6-メチル-1,3,5-トリアジン-2-イル) ウレイドスルホニル]安息香酸 ナトリウム塩)
PRTR	1種172オキサジクロメホン…30.0%
荷姿	500g×2本

## 人畜・水産動植物に対する安全性(製剤)

人畜毒性	経口	ラット(♀)	LD <sub>50</sub> >2,000mg/kg
	経皮	ラット(♂)	LD <sub>50</sub> >2,000mg/kg
	皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし
	眼刺激性	ウサギ	中等度の眼刺激性あり
	皮膚感作性	モルモット	皮膚感作性なし
水産動植物に対する影響	コイ	LC <sub>50</sub> >1,000mg/ℓ (96hr)	
	オオミジンコ	EC <sub>50</sub> >1,000mg/ℓ (48hr)	
	藻類	ErC <sub>50</sub> 2.78mg/ℓ (0-72hr)	

## 効果・薬剤等の注意事項

- 本剤は雑草の発生前に有効なので時期を失しないように散布してください。
- 十分に活着した日本芝に使用してください。
- 寒冷地型芝生には葉害を生じるので使用しないでください。
- 芝に黄変などの葉害を生じることがあります、1~2週間で回復し、その後生育には影響を与えません。
- 周辺の作物にかかると葉害が生じるので、散布の際は芝生の中にある草花や花木、作物に薬液がかからないよう、その付近での散布は避けてください。
- ライラクスに対して葉害を生じやすいので、飛散しないように注意して散布してください。
- 本剤の散布に用いた機具類は、使用後できるだけ早く水で十分洗っておき、他の用途に使用する場合は葉害の原因にならないよう注意してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## 安全使用上の注意事項

- 誤食などのないよう注意してください。
- 誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時及び散布の際は保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 敷設の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足・顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう繩囲いや立て札を立てるなど配慮し、小児や人畜等に留意してください。

## 貯蔵上の注意事項

- 直射日光を避け、食品と区別して、低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

販売元



株式会社二チノ一緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14番4号  
岡谷ビルディング6階  
TEL: 03 (3808) 2281  
FAX: 03 (3808) 2360

製造元



Bayer

バイエル クロップサイエンス株式会社  
エンバイロサイエンス事業部  
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5  
【お客様相談室】0120-575-078  
ホームページ  
[www.environmentalscience.bayer.jp](http://www.environmentalscience.bayer.jp)

(ES-734) RP 印刷: 平成29年6月